

発送代行サービス導入前チェックリスト

～安心して外部委託するために、確認しておきたい10項目～

物流業務を外部の業者に任せる「発送代行」は、業務効率化やコスト削減に大きく貢献します。ただし、導入時のすれ違いや情報不足が原因で、運用トラブルにつながるケースもあります。このチェックリストでは、事前に確認しておくべき項目を10の視点で整理しました。

✓ 基本情報・対応力の確認

- 商材ジャンルに対応しているか**
アパレル・化粧品・食品など、自社の商品ジャンルに実績があるか
- WMSが導入されているか**
在庫確認・出荷状況がリアルタイムで確認できるか
- 自社システム（ECカート、基幹）との連携が可能か**
CSV連携・API連携などの確認
- 繁忙期やセール時にも対応できるか**
一時的な出荷増加に対応できる人員・体制があるか
- 保管・出荷対応エリアが最適か**
倉庫の立地と配送先の相性が良いか（納期・送料）
- 定期的な報告・改善提案があるか**
月次レポートや定例MTGなど、運用中のPDCAがあるか

✓ 情報・契約・運用の確認

- 契約範囲が明確か**
入庫～出荷～返品まで、どこまで対応してもらえるか明文化されているか
- 物流品質の管理方法を確認したか**
出荷ミス率・納期遵守率など、KPIが明示されているか
- 個人情報の取扱い体制が明確か**
プライバシーマーク取得や情報管理ポリシーの有無を確認
- ミス・クレーム対応ルールがあるか**
誤出荷・破損時の対応マニュアルや保証内容を確認

気になる業者に問い合わせをする前に、このシートをもとに確認・比較しましょう。

自社内で導入検討資料としても活用できます。